

保護者様

横浜市立戸塚小学校
校長 鈴木 陽一
評価委員会

平成29年度全国学力・学習状況調査
戸塚小学校 結果 考察

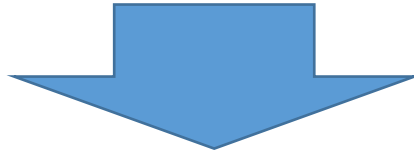
<全体的な結果から>

戸塚小学校の6年生児童の結果は、

- ・国語 A 全国の結果と比べ、2.2ポイント上回っています。
- ・国語 B 全国の結果と比べ、3.5ポイント上回っています。
- ・算数 A 全国の結果と比べ、0.4ポイント上回っています。
- ・算数 B 全国の結果と比べ、4.1ポイント上回っています。

上記の結果から、国語も算数も、知識を問う問題（A問題）の正答率よりも、主として活用の問題（B問題）に対する正答率が高い傾向が見られます。

そこで、今後は知識・理解の定着を図るよう指導して、全体の力を伸ばしていきます。



<問題別の結果から>

【国語 A】

平均正答率(%)

学習指導要領の領域	戸塚小学校	全国（公立）	本校と全国を比べて
話す・聞く能力	76.5	69.2	→大きく上回っています
書く能力	64.3	60.6	→大きく上回っています
読む能力	76.0	70.2	→大きく上回っています
言語についての知識・理解・技能	79.3	78.0	→上回っています

どの領域においても、全国の平均正答率を上回っていますが、「言語についての知識・理解・技能」の観点については、全国の平均を少し上回っている程度です。

その結果を受けて、今後漢字を正しく書けるような指導をしていきます。新出漢字を学習した後も、繰り返しテストで確認したり、日頃のノート指導の中でも活用していけるように声かけしたりして、定着できるようにしていきます。

【算数 A】

平均正答率(%)

学習指導要領の領域	戸塚小学校	全国（公立）	本校と全国を比べて
数と計算	79.6	80.6	→下回っています
量と測定	73.5	68.8	→大きく上回っています
図形	81.3	81.1	→上回っています
数量関係	80.0	79.6	→上回っています

全国の平均正答率を上回っている領域が多いですが、「数と計算」の観点については、全国の平均を下回っています。

その結果を受けて、今後計算を正しくできるような指導をしていきます。けた数の多い計算や、小数・分数の入った計算など、四則計算が確実にできるように、ドリル学習や演習問題を大事にして、正しい計算方法が定着するようにしていきます。